

A b o u t H O K K A I D O

北海道って、こんなところ

北海道に、どんなイメージを抱いているでしょうか。

大自然、山、海、雪、おいしい食べもの？

—— どれも正解です。

はる・なつ・あき・ふゆ、どの季節にも、

この土地だからこそ叶えられる暮らし方があります。

人生の主人公はあなた自身。さあ、何を選びますか？

首都圏に比べ気温が低く、

過ごしやすい気候の北海道。

真夏には30℃を超えるエリアもありますが、

風が涼しく、日陰はヒンヤリしているのが特長です。

それに加え、スギ花粉がない（ほとんど自生しない）、

梅雨がない（長雨が少ない）ことを

魅力に感じる人も多いようです。

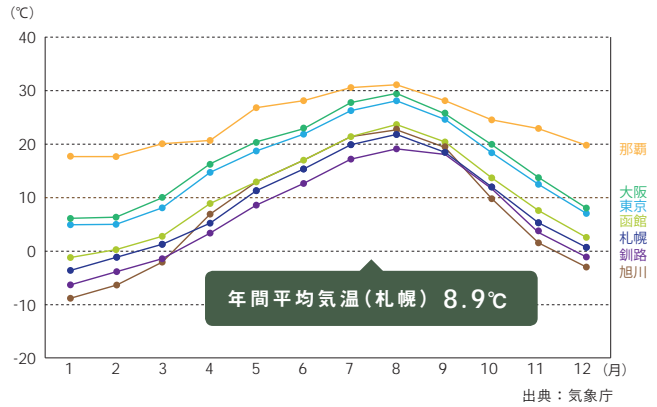
北海道の気候



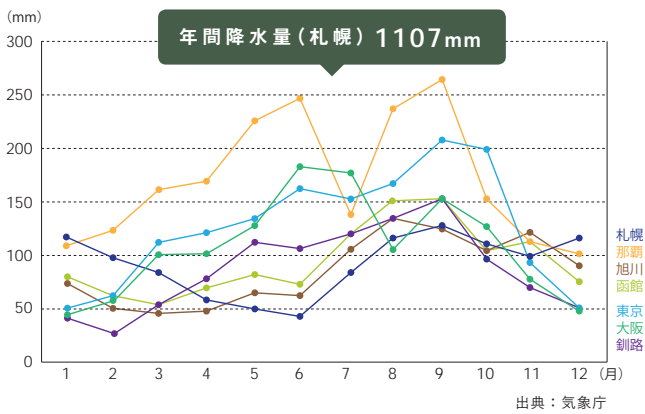
年間を通じて全国的に見ると気温が低く、昼夜の寒暖差が大きいため、熱帯夜となる日はほとんどありません。真冬は1日中氷点下の気温となる日もあります。



北海道の主要都市と日本各地の平均気温



北海道の主要都市と日本各地の年間降水量



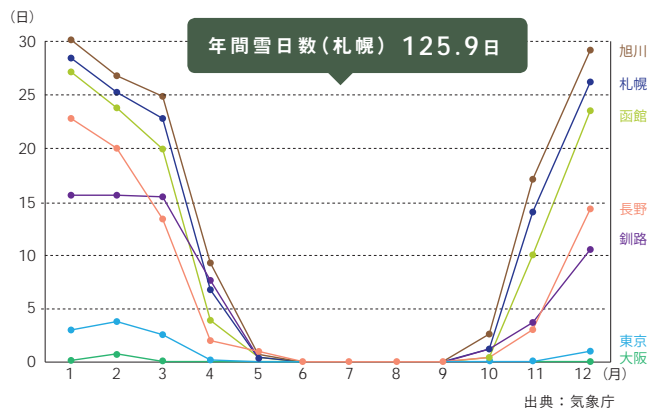
全国平均に比べて年間の降水量は少ない傾向にあります。ここ数年は“蝦夷梅雨（えぞつゆ）”と呼ばれる初夏の長雨が観測されることもありますが、基本的には梅雨がなく、過ごしやすい気候です。



北海道内でも地域が異なれば降雪量は大きく異なります。太平洋側の道東エリアは比較的雪が少なく、日本海側や空知エリアは1メートルを超えるドカ雪を観測することもしばしばです。



北海道の主要都市と日本各地の年間雪日数



Relaxing day off

北国流・余暇の過ごししかた

花や木々など、
独特の植生が面白い

登山

Climbing



大雪山系をはじめとする、魅力的な山が数多く点在する北海道。気軽なトレッキングから、本格的な縦走まで、体力や目的に合わせた楽しみ方が可能です。近年は、山道を駆け足で巡るトレイルランにも注目が集まっています。



酪農体験・家庭菜園

Dairy experience / kitchen garden

のどかな放牧風景は、北海道を代表する風景です。眺めているだけでも癒やされますが、乳搾りやチーズ作り体験など滞在型の遊び方も。また、畑付きの住宅や貸し菜園も数多くあるので、家庭菜園を楽しむ人も多くいます。



アウトドア アクティビティ

カナディアンカヌー、SUP（スタンドアップ・パドルボード）、ラフティング、パラグライダーなど、屋外で楽しむアクティビティが充実しています。海や湖、山や川、そして空をフィールドに、全身を使って自然を感じる休日は、身も心も洗い流してくれるような体験です。

Outdoor activities



キャンプ camping

各自治体にひとつ、と言ってもいいくらいにキャンプ場が多いのも、北海道の特長。海辺や湖畔、山の中など、そのロケーションもさまざまです。混雑とは程遠い場所も多いので、自分だけのお気に入りの場所を見つけて、プライベートな空間を満喫できます。近隣に温泉がある場合には、合わせて楽しんで。

一人でも、家族でも。
お気に入りの場所を見つけて





新しいライフスタイルを探しに。

白銀の絶景の中へ、

冬こそ楽しく過ごしたい。

雪深い北海道では、

北海道の冬の必需品

CHECK WORD

【 ホワイトアウト 】

吹雪などにより一時的に前方がまったく見えなくなる状態。道路がどこかも分からなくなり、吹き溜まりで立ち往生の危険があるため、外出は控えるのが鉄則。



【 ブラックアイスバーン 】

道路上が凍っているのに、それが見た目ではわからない状態。雪が積もる前の10-11月、特に朝方や夜間に多く発生します。



スコップ

本来除雪用ですが、車がはまったときに雪をかき出す役目も。



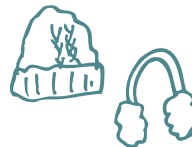
手袋

毛糸の手袋だとすぐ冷たくなるので、防水性のあるものを。



帽子+耳当て

風が吹くと、吹雪になることも。顔まわりと耳をしっかり防寒！



インナーは重ね着

セーターにカーディガンを重ねるなど調節できるように。機能性インナーも忘れずに。



スノーブーツ

雪道でも暖かく滑りにくいスノーブーツは必須アイテム。耐滑性に優れた雪道対応ソールもあり。

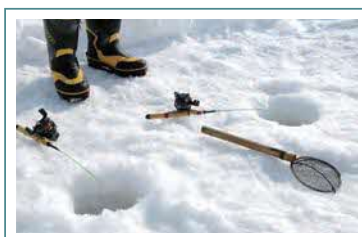
N o r t h e r n W I N T E R

北 海 道 の 冬

北海道で暮らすことを考えたとき、
気になってくるのは、冬の過ごし方。
例年10月下旬ころから雪が降り始め、
翌年4月下旬に雪解け。その後一気に桜が開花します。
冬が長いからこそ、その乗り切り方、
楽しみ方も多様化しています。

もちろん、どこであれ住宅環境が整っているので、
家の中で凍えるような思いをすることはありません。
逆に、薪ストーブを使ったダッチオープン料理や
地元の羊毛を使ったクラフトなど、この季節ならではの
家の中での楽しみを見出している人も多いのです。

北 海 道 の 楽 し み 方



ワカサギ釣り

湖などに厚く張った氷に、ドリルで丸い穴をあけ、そこから釣り糸を垂らします。子どもでも楽しめる気軽なアクティビティは、道具をレンタルできる場所も多いので、まず初めの冬に試してみたい。



スキー・スノーボード

言わずもがな。世界中から注目を集めるパウダースノーが楽しめる環境です。このために移住を果たす人も少なくありません。ニセコやサホロなどの有名どころ以外にも、各地に隠れた名スキー場あり。



薪ストーブ

薪の調達や、火起こしの手間はかかりますが、炎の暖かさは、やはり格別。ダッチオープンで煮込み料理や、ピザ窯として使うという人もいます。広い土地と資源のある北海道だからこそできる楽しみです。